1. 中間見直しの概要

1-1 中間見直しの目的

本市では、令和2年度(2020年度)に緑の基本計画を改訂しました。改訂後は、令和12年度(2030年度)を目標年次として、行政と市民の協働を通して緑化や緑の保全をはじめとした各種施策を進めるとともに、年度ごとに目標値の達成状況や個別施策の進捗状況をモニタリングしてきました。

一方で、カーボンニュートラルや生物多様性の実現に向けた動きが世界的に加速するなど、緑を取り巻く社会的動向が変化してきています。国は、「都市緑地法等の一部を改正する法律(令和6年(2024年)11月施行)」において、緑地のグリーンインフラとしての機能の発揮を図るための施策の強化を含めるとともに、「都市における緑地の保全及び緑化の推進に関する基本的な方針(緑の基本方針)」を策定しています。また、豊川市は、令和6年(2024年)7月に「豊川市ゼロカーボンシティ宣言」を表明するとともに、令和7年(2025年)3月には「豊川市環境基本計画 2020」の改訂を実施しています。

今回の見直しでは、中間評価の結果から見えてきた課題や、緑を取り巻く社会的動向の変化を踏まえて、計画内容の見直しを行います。

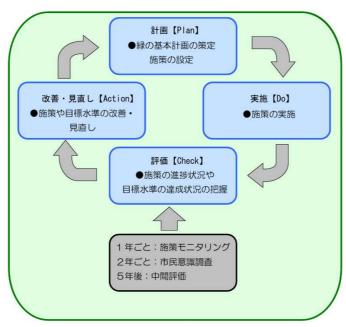


図 計画の進行管理

計画書 P. 120

1-2 中間見直しの方針

今回の見直しでは、国の動向、豊川市の動向、具体施策の実施状況を主な視点として見直しを行います。

(1) 国の動向を踏まえた見直し

- ・気候変動対策や生物多様性の確保、Well-beingの向上等の課題解決に向けて、都市において緑地の質・量両面での確保等を推し進めるために、都市緑地法等の一部改正が行われました。その中で、緑地の「グリーンインフラ」としての機能の発揮を図るための施策の強化が含められるとともに、国家的な観点から都市における緑地の保全及び緑化の推進するための指針として「緑の基本方針」が策定されています。
- ・緑が有する防災力強化や生活環境形成、気候変動対応などの多面的な効果をインフラとして捉える「グリーンインフラ」の概念を取り入れる方向性で基本方針・個別施策の見直しを検討します。

(2) 豊川市の動向を踏まえた見直し

- ・令和6年(2024年)7月に「豊川市ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことを念頭に、 基本方針の見直しを検討します。
- ・令和7年(2025年)3月に改訂した「豊川市環境基本計画2020」との整合を考慮して個別 施策の見直しを検討します。
- ・本計画と並行して改訂を行っている「第6次豊川市総合計画」、「第3次豊川市都市計画 マスタープラン」、「豊川市立地適正化計画」との整合を考慮して具体施策の見直しを検 討します。

(3) 具体施策の実施状況を踏まえた見直し

・具体施策の実施状況や推進体制、関連する目標値の達成状況を踏まえ、具体施策の見直し を検討します。

1-3 現行計画の検証の概要

現行計画では、基本理念から、「守る」「創る」「育てる」「活かす」の4つの視点ごと に、将来像・施策の方向性を示す基本方針・基本施策を体系として示しています。

本中間評価では、各基本方針に対して設定されている目標値の達成状況、及び施策の実施状況を評価します。

基本方針1 基本施策1-1:本市の骨格をなす山・川・海・農地の緑を守ります 「守る」 本 ①山の緑の保全 ②河川の緑の保全 ③海の緑の保全 4)農地の緑の保全 ⑤耕作放棄地の解消 ⑥開発事業等への指導 理 【目標1】 市域面積に対する緑の割合 基本施策1-2:地域のシンボルとなる歴史の緑を守ります 【目標2】 緑・自然の豊かさの市民満足度 ①史跡三河国分寺・国分尼寺跡の保存管理 ②御油のマツ並木の管理 『うるお ③巨木・名木の保全 4景観計画策定 ⑤特別緑地保全地区・保全配慮地区等の指定 基本施策2-1:水と緑のネットワークを創ります 基本方針2 「創る」 ①街路樹の整備・再生・維持管理 ②河川空間の整備・維持管理 ③自然遊歩道の整備 【目標1】 ح 市民 1 人あたり都市公園面積 基本施策2-2:身近な公園緑地を創ります 【日煙2】 『にぎわい』 身近に公園がある地域の割合 ①街区公園等の新規整備 ②身近な防災拠点の整備 ③民有地緑化 4公共施設の緑化 ⑤公園施設の長寿命化 ⑥緑化指導による緑化 ⑦緑化地域の導入・緑化重点地区の指定 基本施策2-3:地域の拠点となる公園緑地を創ります ②東三河ふるさと公園・三河臨海緑地の整備 ①拠点都市公園の整備 ③地域の防災拠点の整備 にあふれる 基本施策3-1:緑に携わる人材を育てます 基本方針3 「育てる」 ①緑化活動の啓発 ②緑化イベントの開催 ③環境学習·体験学習 ④里山管理の担い手育成 【目標1】 ⑤農業の担い手育成 アダプトプログラム登録団体数 【目標2】 市民と行政が協動で管理する 基本施策3-2:多様な主体の参画のための仕組みを育てます 都市公園の割合 緑 ①アダプトプログラム ②市民活動のPR 【目標3】 ③市民協働による公園緑地の管理 ④市民協働による河川管理 のまち ワークショップを行って整備 ⑤住民ワークショップを用いた公園整備 する公園緑地の数 基本施策4-1:公園緑地拠点を活かします 基本方針4 「活かす」 ①拠点公園の再整備 ②官民連携の推進 とよか ③拠点公園緑地の活用 ④防災拠点の活用 【目標1】 公園の利用頻度 基本施策4-2:身近な公園を活かします 【目標2】 公園の状況の市民満足度 ①公園のストック再編 ②地域住民と協力した公園づくり ③公園の機能拡充 ④身近な防災拠点の活用

図 現行計画の基本方針・目標設定・施策体系